

# 令和3年度関農政局農泊セミナー【個人・高付加価値編】

«令和3年度 関東農政局農泊推進プロモーション事業»

参加費

無料

研修テーマ：『食』を通じた高付加価値化  
～選ばれる地域を目指して～

参加対象者

農泊協議会に所属する方／農泊実践事業者／農泊関連団体／自治体等担当者

研修日時

3月10日（木）13:00～16:00

開催形式

会場参加型開催

研修会場

栃木県佐野市 JA佐野研修センター  
住所：栃木県佐野市飯田町331

募集人数

20名様（先着受付順）

申込締切日

2/28（月）

## 研修カリキュラム（予定）

- 13:00 開会・挨拶  
13:00～13:20 講座①『農泊マーケットの現状について』 講師：一般社団法人全国農協観光協会 前場 大樹 氏  
13:20～14:20 講座②『食の多様性・フードダイバーシティとSDGs』～ベジタリアン・アレルギー等への正しい理解と対応～  
講師：フードダイバーシティ株式会社代表取締役 守護 彰浩 氏  
14:30～15:10 事例紹介 ①さのアグリツーリズム推進協議会の取組みについて 紹介者：飯田 智行氏  
②日光軒の食の多様化に対する取組みについて 紹介者：五箇 大成氏  
15:10～16:00 ワークショップ『“食”の観点から創出する農泊SDGsプログラム』 講師：守護 彰浩 氏  
16:00 閉会

## 講師プロフィール



守護 彰浩氏

流通経済大学 非常勤講師 訪日ラボコラムニスト 千葉大学卒。世界一周後、2007年楽天株式会社に入社し、様々な新規サービスを立ち上げる。2014年、多様な食文化に対応するレストラン情報を発信するために、まず第一弾として日本国内のハラール情報を世界中のムスリムに届けるポータルサイト「HALAL MEDIA JAPAN」をサービスイン。ハラールにおける国内最大級のトレードショー・HALAL EXPO JAPANを4年連続で主催し、国内外の事業者、及びムスリムを2万人以上動員。さらに2018年、第二弾として素食を求めるオリエンタルベジタリアンに情報を届けるために、中国語でのベジタリアン情報サイト「日本素食餐廳攻略」をサービスイン。2020年には第三弾として英語圏のベジタリアンに情報を届けるために、世界最大のベジタリアンアプリであるHappyCowと日本企業で唯一の業務提携を交わす。また情報発信だけでなく、フードダイバーシティをコンセプトにベジタリアン、ヴィーガン、ハラール、コーチャー、アレルギーなど、ありとあらゆる食の禁忌に対応するための講演を全国自治体・行政と連携しながら展開中。流通経済大学の非常勤講師も務める。2020年11月には総理大臣官邸で開催された観光戦略実行推進会議にて、菅総理大臣に食文化における政策を直接提言しています。

実施事業者  
お申込み先

株式会社農協観光関東統括支店 担当：小沢・高崎

E-mail：[h.ozawa@ntour.co.jp](mailto:h.ozawa@ntour.co.jp) および [shunsuke.takasaki@ntour.co.jp](mailto:shunsuke.takasaki@ntour.co.jp)

T E L : 048-755-9344 F A X : 048-762-9229